

超スマート社会のイメージ

- ◆ 個別のシステムが更に高度化し、分野や地域を越えて結びつき、
- ◆ 3次元の地理データ、人間の行動データ、交通データ、環境観測データ、もの作りや農作物等の生産・流通データ等の多種多様で大量のデータ（ビッグデータ）を適切に収集・解析し、横断的に活用することにより、
- ◆ 必要なもの・サービスを、必要な人に、必要な時に、必要なだけ提供し、社会の様々なニーズに効率的かつきめ細やかに対応でき、
- ◆ あらゆる人が質の高いサービスを受けられ、年齢、性別、地域、言語等にかかわらず、生き活きと快適に暮らせる社会

超スマート社会が生み出す価値（例）

人とロボット・A Iとの共生

→ロボットやA I 技術が高度に発展し、人の補完機能を果たすことにより、人口減少の中で生産性の向上、介護等における人手不足の解消、重労働からの解放などを実現

オーダーメイド・サービス／サービスのクラウド化

→ユーザーが生産・サービスの主体や煩雑な手続きを意識することなく、ニーズに合わせてきめ細やかなサービスを受け、またカスタマイズ生産されたものを入手

サービス・デバイドの解消

→地域や年齢によらず、交通、防災、予防・医療・介護などの質の高いサービスを必要な時に受けることができる

ゲームチェンジ機会の増加

→日本発の新しいサービスが生み出される環境が構築され、我が国の産業競争力強化に貢献 など